

落語と 日本のおどり

舞踊集団 菊の会
神無月アトリエ公演



〔後援〕
新宿区
〔主催〕
舞踊集団 菊の会

〔第一部〕
落語「締め込み」
狂言舞踊「花冠者」

〔第二部〕
菊の会舞踊選集
「躍れ日本の心」

日時：2018年 10月7日(日)・8日(月・祝)
各日 11:30 / 14:30 開演

会場：菊の会スタジオ

入場料：4,000円【全席指定】
(イス席 / 平場席)

〔お問い合わせ〕 舞踊集団 菊の会 事務局
〒161-0031 東京都新宿区西落合 2-21-23
Tel 03-5983-6001 / Fax 03-5983-6002

菊の会  <http://www.kikunokai.co.jp/>

- 西武新宿線「新井薬師前」駅下車北口から徒歩約7分
- バスを御利用の場合中野駅 サンプラザ前より「江古田駅」行き「上高田小学校前」下車 徒歩約5分


Japanese Dance
Tradition and Creativity
The
KIKUNOKAI

舞踊集団 菊の会 神無月アトリエ公演

落語と日本のおどり

【第一部】 落語『締め込み』 ～ 狂言舞踊『花冠者』

空き巣に入った泥棒、やかんの湯がたぎっているの、まだ遠くには出かけていないと、大慌てて仕事にかかる。大きな風呂敷包みをこしらえ、背負って失礼しようとしたところに主人が帰ってくる。慌てて放り出した風呂敷を主人が見て、女房が間男と駆け落ちる算段だと勘違いし、湯から帰ってきた女房と喧嘩になり、思わず泥棒が仲裁に入ります。さて、その結末は・・・。

【第二部】 菊の会舞踊選集『躍れ日本の心』

菊の会の大作の舞踊劇として「追分の女」「馬車道の人々」「博多どんたく譚」等の舞踊シーンを中心に民族舞踊詩やおどり風土記から好評をいただいていた曲目を選んで構成致しました。菊の会の十八番演目集をご覧ください。

【舞踊集団 菊の会プロフィール】

菊の会は、日本の大切な文化財産である日本のおどりが、私達の身近な舞踊芸術である事を願って1972年畑道代(尾上菊乃里)によって創立。1976年文化庁主催の芸術祭において優秀賞を受賞。これまでに延べ62ヶ国104都市で海外公演を行い、その功績に対し外務大臣より表彰を受ける。また、アカデミー賞特別名誉賞受賞の黒澤明監督作品『夢』で畑道代が振付を担当、菊の会メンバーが出演し世界的に注目を浴びた。

2014年公開の映画『蜩の記』では畑聡が舞踊シーンを振付し、菊の会メンバーが出演。2009年から8年間文化庁事業「文化芸術による子供の育成事業」の巡回公演を全国各地で行う。2016年には海外初となるペルー共和国に舞踊教室を開設し、首都圏を中心に27ヶ所の舞踊教室を展開している。

FAX 申し込み書

03-5983-6002

フリガナ	【全席指定】 ¥4,000 [イス席・平場席]		
お名前		イス席	平場席
〒	10月7日(日)	11:30開演	枚
ご住所		14:30開演	枚
お電話 ()	10月8日(月・祝)	11:30開演	枚
通信欄		14:30開演	枚
※チケットは郵送させていただきます。 郵便振替用紙を同封致しますので、 チケットが届き次第お振込み下さいませ。			

【お問い合わせ】

TEL03-5983-6001

FAX03-5983-6002

〒161-0031

新宿区西落合2-21-23

舞踊集団 菊の会

【菊の会スタジオへのアクセス】

●西武新宿線「新井薬師前」駅下車北口から徒歩約7分

●バスを御利用の場合
 中野駅 サンプラザ前より「江古田駅行き」
 「上高田小学校前」下車 徒歩約5分

■会場の席数にかぎりがございますので、お早めにお申し込み下さい。
 満席となり次第、締め切らせて頂きます。尚、やむを得ず演目を
 変更することがありますのでご了承下さいませ。

菊の会



e-mail info@kikunokai.co.jp

